

取組個票①5年間の取組全体概要

①取組名	取組14	身近なつながり・支え合いの仕組みづくり ～横浜型高齢者活躍プロジェクトの実施～
②対応する目標・課題	住み慣れた身近な地域において、子どもから高齢者までの全世代の「つながり」を実感できる市民の安心生活の実現 高齢者が社会貢献できる環境整備や環境未来都市「横浜」を支える人材育成などを通じて、市民の活力による地域経済の基盤の強化	
③対応する評価指標・目標値	<p>■評価指標:平成22年度横浜市市民意識調査質問項目 現在の住まい環境の「近所づきあいのしやすさ」を「よい」(近所づきあいのしやすさ)と感じている人の割合</p>	■目標値:11.5%(平成22年度) → 15%(平成28年度)
	<p>■評価指標:平成22年度横浜市市民意識調査質問項目 「現在の社会について高齢者の社会とのつながり」を満足していると感じている人の割合</p>	■目標値:5%(平成22年度) → 8%(平成28年度)
<p>④取組内容</p> <p>ア. よこはま健康スタイル推進事業(よこはまウォーキングポイント) 市民が健康づくりの取組を行った場合に、ポイントがたまるなどの仕組みの構築を目指す。市民の健康増進や介護予防、社会参加や地域貢献を通じた生きがいづくりを促進する。</p> <p>イ. よこはまシニアボランティアポイント事業 65歳以上の高齢者(介護保険の第1号被保険者)が介護施設等でボランティア活動を行った場合に、ポイントがたまり、たまったポイントに応じて寄付・換金できる仕組み。高齢者の健康増進や介護予防につなげることや社会参加・地域貢献を通じた生きがいづくりを促進する。受入施設にとっては、ボランティアが訪れることで地域とのつながりが深まるとともに、入所者の生活をより豊かにするという効果が期待できる。</p> <p>ウ. 市民の健康づくり推進事業 (ア)健康横浜21推進事業 平成24年度までは、「食習慣の改善」「身体活動・運動の定着」「禁煙・分煙の推進」に取り組む。 平成25年度から「第2期健康横浜21」として、“健康寿命を延ばす”を基本目標に「食生活」「歯・口腔」「喫煙・飲酒」「運動」「休養・こころ」の5分野の生活習慣改善と、がん検診、特定健診の普及による生活習慣病の重症化予防に取り組む。また、ライフステージ別に設定した行動目標に基づいた事業を展開していく。また、これまで十分の対応できていない「重要度・優先度の高い取組」に着手し、市民や企業等とも連携し、社会的ムーブメントを起こし、健康行動を促すことにより、「健康寿命日本一」を目指すために策定した「よこはま健康アクション推進事業」に取り組む。 (イ)保健活動推進員事業 地域の健康づくりの推進役・行政の健康づくり施策のパートナーとして、「健康横浜21」を推進するため、ウォーキングや講演会の開催など生活習慣病予防対策を実施。こうした取組によこはまウォーキングポイント等のポイントを付加し、インセンティブを与えることで、一層の活動推進を図っていく。 (ウ)町ぐるみ健康づくり支援事業 市民の自主的な健康づくりの促進と拡充を図ることを目的に、身近な場所で生活習慣の改善や健康づくりの実践を継続的に実施。</p>		
<p>⑤エリア 全市域</p> <p>例1)よこはまシニアボランティアポイント制度 受入施設数:383施設(平成27年6月1日現在) 内訳:特別養護老人ホーム 112/141 老人保健施設 56/82 地域ケアプラザ 125/130 その他※ 58 (※グループホーム、デイサービス等)</p>		
<p>⑥主体 全体・・・横浜市、市内民間事業所 よこはまシニアボランティアポイント事業・・・行政、管理機関、事業の登録者(市民)、受入施設、ボランティア団体 健康横浜21推進事業・・・住民、行政、企業、学校、医療機関等住民の生活を取巻く様々な機関 保健活動推進員事業・・・保健活動推進員 町ぐるみ健康づくり支援事業・・・地域住民</p>		
<p>⑦活用した国等の制度 なし</p>		
<p>⑧地域の関与 非接触ICカード技術を利用したデータ管理によるポイント管理の効率化 市内企業の福利厚生活用による会社単位での加入の仕組みづくり</p>		
<p>⑨スケジュール</p>		
23年度	よこはま市民健康ポイント制度の制度構築、その他事業の推進	
24年度	よこはま市民健康ポイント制度のシステム設計(介護支援ボランティア事業との統合検討)、その他事業の推進 【24年度～26年度:第5期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画】	
25年度	よこはま市民健康ポイント制度のシステム設計(介護支援ボランティア事業との統合検討)、その他事業の推進 【25年度～34年度:健康横浜21推進計画】	
26年度	よこはまウォーキングポイントの本格実施、よこはまシニアボランティア制度の事業継続の検証、その他事業の推進	
27年度	事業の推進	
28年度	事業の推進、よこはまウォーキングポイントの事業継続の検証	
29年度以降	事業の推進	

⑩他の取組との連携

取組名:持続可能な住宅地モデルプロジェクト

連携内容:取組内の「元気な地域づくり推進事業」と連携し、健康づくりを中心とした地域のつながりを推進する。

取組名:脱温暖化～成長分野を捉えた中小企業のイノベーション促進

連携内容:取組内の「ソーシャルビジネス支援事業」と連携し、元気高齢者の能力活用と雇用拡大を図る。

⑪自立・自律の方針・目標

・市民健康ポイント制度の構築にあたっては、民間で蓄積されたサービス内容と行政の取組を組み合わせることで開発費の削減など効率的・持続的なサービスを提供する。

・高齢者の豊かな知識や経験を生かした社会貢献活動を支援する。

・高齢者がボランティア活動を行うことで、健康増進・介護予防・生きがいづくりを促進し、介護給付費を抑制し、地域社会を活性化する。